

LLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLL \_\_\_\_\_  
LLLL L■ L■ ■■■■■■ L ■■■■ L ■■■■■■ 産学連携学会メールニュース  
LLLL L■ L■ LLLLLL ■ L L ■ L L ■ L \_\_\_\_\_  
L ■ L L L ■ ■■■■■■ L L ■ L L ■ ■■■■ L J-SIP Mail  
L ■ L L L L L L ■ L L L ■ L L L L L \_\_\_\_\_  
L ■■■■■■ L ■■■■■■ L ■■■■ L ■ L L L L L 発行：産学連携学会（編集 WG）  
LLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLL 第 919 号 <2018.7.23>

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等、  
産学連携に関する情報をお流しいたします。  
会員の皆様への情報の配信をご希望の方は、[news@j-sip.org](mailto:news@j-sip.org)  
あるいは産学連携学会事務局（[j-sangaku@j-sip.org](mailto:j-sangaku@j-sip.org)） までお寄せください。  
バックナンバー：[http://www.j-sip.org/mail\\_news.php](http://www.j-sip.org/mail_news.php)

[[[ ヘッドライン ]]]

---

**【国立大学法人東北大学 産学連携機構】**  
「特任助教（総合連携推進担当）」の公募のお知らせ

---

- 募集人員 2 名
  
- 所 属 国立大学法人東北大学 産学連携機構
  
- 職 種 特任助教（総合連携推進担当）
  
- 職務内容
  - ・産学連携による事業化推進に関する企画立案及びコーディネート並びにプロモート業務
  - ・事業化推進に係る契約に関する連絡調整（英文含む）
  - ・企業等との組織的連携及び共同研究契約等の推進
  - ・その他上記に関連して必要となる業務

○応募資格

- ・大学卒業以上の学歴を有すること
- ・研究内容等の技術的事項について理解力を有していること
- ・日本語で業務ができることに加えて、英語による文書作成連絡等を行うことが可能なこと
- ・産業技術や学術の動向、産学連携に高い関心があり、大学の研究支援を通じた社会貢献への意欲があること
- ・民間企業等で事業企画及び契約に関する実務経験を有していることが望ましい

○勤務地 〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-10

○採用年月日 平成30年10月1日以降の出来るだけ早い時期

○任 期 平成33年3月31日  
(雇用期間満了後、審査を経て更新の可能性有り)  
※採用日から6ヶ月間は試用期間となります

○給与等の待遇

給 与：国立大学法人東北大学給与規程に基づき年俸制を適用し、学歴、職歴等により年俸額を決定  
(参考) 大学卒業後、職歴15年、特任助教の場合  
年俸 450～500万円程度

諸 手 当：通勤手当ほか

社会保険：共済年金、共済保険、雇用保険、労災保険

○勤務時間等

- ① 勤務時間：始業 8：30～終業 17：15
- ② 休 日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始  
(12月29日～1月3日)
- ③ 休 暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇  
(結婚・出産休暇など)

○提出書類

- ① 履歴書 (本学様式、写真貼付)
- ② 職務職歴書 (A4版、様式不問)

③ 「産学連携の推進」に関する抱負（A4版、1,000字程度）

※履歴書様式は、以下の URL からダウンロード願います。

<http://www.rpip.tohoku.ac.jp/jp/topics/detail---id-54.html>

○書類提出先

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

東北大学研究推進部産学連携課 高橋 勝

Tel : 022-217-5907

E-mail : [masaru.takahashi.d3@tohoku.ac.jp](mailto:masaru.takahashi.d3@tohoku.ac.jp)

※書類送付の際は、封筒表面に

「産学連携機構特任助教（総合連携推進担当）応募書類在中」と朱書きし  
配達記録又は宅配便等、配達記録が残る方法で送付してください。

なお、応募書類は返却いたしません。

○提出期限 平成30年8月17日（金）必着

○選考方法 書類選考と面接により選考します。

※東北大学産学連携機構の組織、活動等については、

下記のホームページをご覧ください。

<http://www.rpip.tohoku.ac.jp/>

東北大学は、男女共同参画を積極的に推進しています。

子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについては

下記URLをご覧ください。

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/>

以上